

# 研究推進項目に関する概要

道総研・研究企画部

2019年7月

# 中期計画(2015～2019年度)

## ○研究の推進方向

### I 総合力を発揮して取り組む項目

- 1 食料安定供給技術の確立と食関連産業の振興
- 2 再生可能エネルギー等の安定供給・地域利用システムと省エネルギー技術体系の構築
- 3 自然・産業・生活が調和した安全で持続可能な地域の構築

### II 各分野の特性を生かしながら取り組む項目 農業、水産、森林、産業技術、環境・地質、建築

# 研究制度の概要（自己資金）

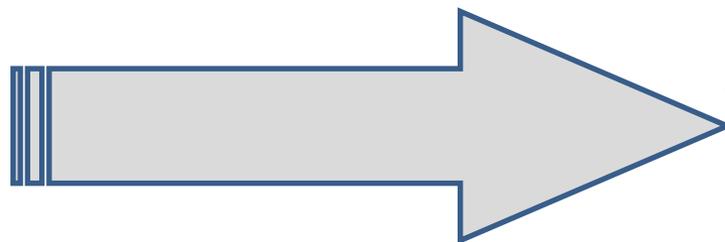
戦略研究	<p>道の重要な施策等に関する分野横断型の研究で、道総研の総合力を発揮し大学、企業、市町村等との連携により実施します。</p> <p>理事長によるマネジメントのもとで、法人本部と各研究本部が連携し、プロジェクトチームを設置して行います。</p>
重点研究	<p>実用化、事業化につながる研究や、緊急性の高い研究を行います。法人内外との連携を効果的に活用して実施します。</p>
経常研究	<p>技術力の維持・向上等に必要な基盤的な研究、新たな研究開発につながる先導的な研究、環境や資源等の継続的な調査、地域固有のニーズに対応した研究、道の施策を策定・遂行する上での基礎となる研究・調査など、多岐にわたる研究を行います。各研究本部の特性に応じて実施します。</p>

# 研究制度の概要（外部資金）

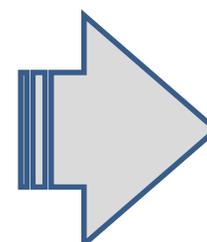
道受託研究	道が主体となり実施する事業に基づく研究・調査や、突発的な災害等に関連する研究・調査を行います。道との契約等に基づき実施します。
受託研究	道以外の行政機関や企業、団体等の外部機関からの依頼により、契約または寄付により実施する研究です。研究内容が中期計画の範囲内であることが実施の条件です。
一般共同研究	大学、企業等の外部機関や行政機関と連携して実施する研究のうち、法人の研究経費を共同研究の申請者が負担するものです。研究内容が中期計画の範囲内であることが実施の条件です。
公募型研究	国や団体等が実施する公募型研究開発事業に応募し、採択されることによって実施が可能となる研究です。研究内容が中期計画の範囲内であることが実施の条件です。

# 研究制度の相互関係（イメージ）

基礎  
研究



実用化  
研究



普及  
事業化  
商品化

奨励研究  
研究員

経常研究  
各研究本部

戦略研究  
道総研の総合力

重点研究  
各研究本部

公募型研究  
各研究本部

一般共同研究、受託研究（北海道、民間）  
各研究本部

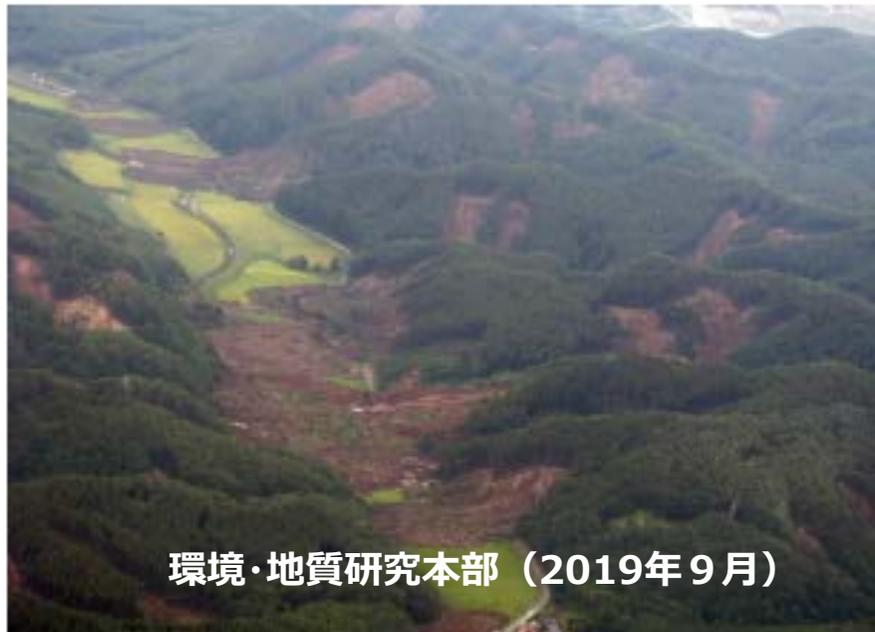
シンク&ドウ  
タンク

ニーズ

# 研究推進項目別の課題数(のべ)

研究推進項目	戦略	重点	経常	職員 奨励	道 受託	公募	共同	受託	合計
I 総合力を発揮して取り組む項目									
1 食料安定供給技術の確立と食 関連産業の振興	1	11	7	0	0	5	1	0	25
2 再生可能エネルギー等の安定 供給・地域利用システムと省エネ ルギー技術体系の構築	1	4	0	0	0	2	2	1	10
3 自然・産業・生活が調和した安 全で持続可能な地域の構築	1	2	1	0	1	2	0	0	7
II 各分野の特性を生かし取り組む項目									
1 農業	0	4	82	10	9	96	21	46	268
2 水産	0	7	44	9	3	29	14	23	129
3 森林	0	6	33	4	1	31	6	8	89
4 産業技術	0	6	35	6	0	18	19	1	85
5 環境・地質	0	3	28	2	14	24	13	4	88
6 建築	0	3	13	1	6	11	5	5	44
合計	3	46	243	32	34	218	81	88	745

# H30年度のトピックス



環境・地質研究本部（2019年9月）



道新（2019年4月12日）



建築研究本部（2019年9月）

# H30年度のトピックス

テーマ	対応課題
<p>[食]</p> <p>H30年度に噴火湾で養殖ホタテガイ大量斃死</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・噴火湾養殖ホタテガイ生産安定化試験 II (H30-R2)</li><li>・噴火湾養殖ホタテガイの健苗生産技術体系の構築(R2新規)</li></ul>
<p>[エネルギー]</p> <p>化石燃料に頼らない再生可能エネルギーの導入拡大</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・東日本・九州地域における超臨海地熱資源有望地域の調査と抽出可能量の推定(H30-R2)</li><li>・地域・産業特性に応じたエネルギーの分散型利用モデルの構築(H31-R5)</li></ul>
<p>[地域]</p> <p>H30年9月6日に胆振東部地震</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・平成30年北海道胆振東部地震とその災害に関する総合調査(H30)</li><li>・胆振東部地震による荒廃地の再生手法の開発(R2新規)</li></ul>